

第4回 全国小水力発電サミット in 鹿児島 開催概要

日 時	平成25年11月7(木)・8(金)・9(土)
開 催 地	鹿児島県 鹿児島市 与次郎地内
会 場	7日(企業展・第一部基調講演・第二部パネルディスカッション・事例報告) 鹿児島市民文化ホール(第1ホール) 〒890-0062 鹿児島市与次郎2丁目3番1号 TEL(099)257-8111 交流会 鹿児島サンロイヤルホテル TEL(099)253-2020
	8日(分科会)鹿児島サンロイヤルホテル (全体会)鹿児島市民文化ホール(第1ホール) (エクスカージョン) 霧島市重久
	9日(エクスカージョン) 伊佐市・肝付町
主 催	第4回全国小水力発電サミット実行委員会 (主催：鹿児島県・霧島市・伊佐市・肝付町・全国小水力利用推進協議会 鹿児島県小水力利用推進協議会)
参 加 費	2,000円(交通費・宿泊費・交流会参加費・昼食費などは別途ご負担ください。) (2013年小水力事例集を含みます)
実行委員会	第4回全国小水力発電サミット実行委員会 〒895-0012 鹿児島県薩摩川内市平佐町2425番地3 TEL(0996)23-8470 FAX(0996)22-0508 E-meil : kagoshima-syosuiroku@mopera.net URL http://www.kagoshima-syosuiryoku.org

このイベントは、平成25年度独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けて開催されます。

開 催 趣 旨

山紫水明の煌き

大会テーマ

エネルギーは自然と共に

自然は古来より、私たちに水の恵みを与えながら、時には、水害と言う自然の猛威により、開発を進める我々に対して警鐘を鳴らしてきました。

平成23年3月11日の東日本大震災は、電気を限りなく使えるという錯覚に陥っていた私たちに対し、「安全神話」のもとに進められてきた「原子力発電事業」を見直し、その代替えとして「再生可能エネルギー」の開発をより一層進めていかなければ生活や産業に大きな支障をきたすということを教えてくれました。

このような中、それぞれの地域でエネルギーを造り、地産地消する発電システムを作ることにより地域住民との絆と清流を守り、山地の環境を整えていかなければなりません。

ここ鹿児島は、霧島山を始め、紫尾山系や大隅半島の国見岳など急峻な山々が多くこの山を源として流れる清流は豊富な水量により地域の農耕を始めとする各種産業に多大な恩恵を与えてくれております。

また、薩摩藩藩主「島津斉彬」の時代には、1852年に水力による動力を利用した施設により、反射炉や溶鋳炉・ガラス工場等を次々に築造しており水の恩恵を多大に受けています。

いま、日本ではこの再生可能エネルギーを生かすために、各地で官民学による取り組みが進められています。なかでも安定したエネルギーを創り出し公害のない小水力発電に地域の未来を託すことは、地域の絆を深めるものになると確信しています。

第4回全国小水力発電サミットのテーマは、「山紫水明の煌き・エネルギーは自然と共に」です、私たちはこの地「鹿児島」に集い小水力エネルギーを活用した取り組みや歴史を学び、地域再生や地域の自立支援に貢献する方法を議論したいと思います。

プログラム

1日目 11月7日(木)

時 間	内 容	会 場
9:30 ~ 13:00	企業プレゼンテーション	市民文化ホール(4F会議室)
	企業展・小水力発電機及び諸機器等の最新動向	第1ホールロビー
13:00 ~ 13:30	開会式 大会会長挨拶：鹿児島県知事 伊藤 祐一郎氏 来賓挨拶：衆議院議員 小里 泰弘氏 ：鹿児島市長 森 博幸氏	市民文化ホール (第1ホール)
13:30 ~ 14:30	第一部：基調講演「エネルギーは自然と共に」 講 師：志学館大学 教授 鹿児島県立図書館 館長 原口 泉氏	
休 息 (15分)		
14:45 ~ 16:15	第二部：パネルディスカッション (エネルギーは自然と共に) コーディネーター：茨木大学 教授 小林 久氏 パネリスト：麓 裕樹氏・檜山 隆氏・豊重 哲郎 他	
休 息 (15分)		
16:30 ~ 17:30	県内事例報告(重久工区・船間工区・ 曾木工区・県内の取り組み)	
17:30	閉会(明日の説明)	
18:30 ~ 20:30	交流会	サンロイヤルホテル 中央の間

2日目 11月8日(金)

時 間	内 容	会 場
9:00 ~ 12:00	第三部分科会 コーディネーター：別紙 発表者：別紙	サンロイヤルホテル
昼 食 (60分)		
13:00 ~ 14:00	全体会(総括 中島 大氏：5分科会報告) 司会者：大会副会長 伊佐市長 隈元 新氏	市民文化ホール (第1ホール)
14:00 ~ 14:30	閉会式：大会副会長 肝付町長 永野 和行氏	
14:45	エクスカーション(霧島市重久地区)バス出発	
18:00 ~ 20:00	交流会(エクスカーション参加者その他)	ホテル京セラ

3日目 11月9日(土)

エクスカーション出発 大隅方面(8:00発鹿児島中央駅16:10着、鹿児島空港17:00着 伊佐方面(8:30発鹿児島空港13:50着、鹿児島中央駅14:50着
--

第1部:基調講演

エネルギーは自然と共に
(幕末・薩摩とブラジル)

講師 : 原口 泉 (志学館大学 教授・県立図書館 館長)

第2部パネルディスカッション

エネルギーは自然と共に

コーディネーター : 小林 久 (茨木大学 教授・全国小水力推進協議)

パネリスト : 麓 裕樹 (国土交通省河川局水政課水利調整室長)
: 檜山 隆 (熊本県技術短期大学校校長 名誉教授)
: 豊重 哲郎 (鹿屋市柳谷自治公民館 館長)

順不同

分科会概要

第1分科会	テーマ	小水力発電の今と昔
	コーディネイ	黒田 末寿 (関西広域小水力利用推進協議会)
	パネリスト	堀内 道夫 (光と風の研究所)
		岸田 かおる (奈良県吉野町小水力利用推進協議会)
	門 久義 (鹿児島大学)	

第2分科会	テーマ	地域のエネルギー自立を可能にする小水力発電
	コーディネイ	島谷 幸宏 (九州大学大学院 工学研究院)
	パネリスト	向野 陽一郎 (薩摩川内市)
		兼瀬 哲二 (熊本県小水力利用推進協議会)
		市川 英孝 (鹿児島大学)
土井 研一 (株ミゾタ)		

第3分科会	テーマ	地域でめざす発電事業とファイナンス
	コーディネイ	竹ヶ原 啓介 (日本政策投資銀行)
	パネリスト	川口 真理子 (大和証券)
		米盛 総太 (鹿児島銀行)
		豊岡 和美 (徳島県小水力利用推進協議会)
川畑 祐樹 (株南和PPS事業社)		

第4分科会	テーマ	地域小水力開発の手法
	コーディネイ	中島 大 (全国小水力利用推進協議会)
	パネリスト	桐野 博士 (安川電気)
		岩川 直浩 (株テラル)
		福田 真三 (日本工営株)
新田 福美 (鹿児島県)		

第5分科会	テーマ	小水力甲子園: 学生による研究発表
	コーディネイ	楠原 良人 (鹿児島工業高等専門学校電子工学科 教授)
	パネリスト	(鹿児島大学)
		(鹿児島工業高等専門学校)
		(徳島阿南工業高等専門学校)
		(隼人工業高校)
(鹿屋工業高校)		